

医療社会学 (Health Economics)					担当教員
					非常勤講師 北澤 京子
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
人と文化	3年次 前期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

1年次前期の「医療と社会」を発展させる形で、医療をめぐる様々な問題を取り上げます。医療も社会の営みである以上、様々なステークホルダーが関わり、その相互の関係によって変化し続けるものであることを、具体的な事例を取り上げつつ学びます。

【授業の一般目標】

- ・日本の制度・文化の中で医療サービスが提供される仕組みについて理解する。
- ・根拠に基づく医療（EBM）の基本的な考え方とその限界について理解する。
- ・健康・医療をめぐる諸問題について自ら考え、表現する。

【準備学習(予習・復習)】

本講義は、社会の様々なことがらに関する基本的知識を前提とするため、日頃より書籍・雑誌・TVなどから、医療分野でいま起こっていることに幅広く関心を持ち、自分の考えを持つことができるよう努めて下さい。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	医療制度と医療費①	北澤	医療・介護のステークホルダーについて知る。 医療従事者と患者のコミュニケーションについて知る。
2	医療制度と医療費②	北澤	日本の医療・介護制度の概要を理解する。諸外国の制度との違いについて知る。
3	医療制度と医療費③	北澤	診療報酬・介護報酬制度の概要を理解する。 持続可能な制度にするための取組について知る。
4	医療制度と医療費④	北澤	医療の安全・質を高める取組について知る。
5	医療制度と医療費⑤	北澤	公的医療保険制度の範囲について知る。 「混合診療の禁止」をめぐる議論を整理する。
6	健康・医療情報①	北澤	健康・医療情報の様々な情報源について知る。 健康・医療情報の質を評価する。
7	健康・医療情報②	北澤	(グループワーク) メディアドクター指標を用いて新聞記事を評価する。
8	健康・医療情報③	北澤	EBMの基本的な考え方を理解する。 主な臨床研究デザインを理解する。
9	健康・医療情報④	北澤	臨床研究の結果を解釈する。 臨床研究の結果を行動に生かす方法について知る。
10	健康・医療情報⑤	北澤	診療ガイドラインについて知る。 臨床研究の政策への応用について知る。
11	医療と社会をめぐる問題①	北澤	薬剤師業務に関する最近の議論を整理する。
12	医療と社会をめぐる問題②	北澤	抗癌剤の副作用救済制度をめぐる議論を整理する。
13	医療と社会をめぐる問題③	北澤	予防接種法改正とHPVワクチンをめぐる議論を整理する。
14	医療と社会をめぐる問題④	北澤	研究不正とその対策をめぐる議論を整理する。
15	総括・まとめ		

(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書 医療・介護問題を読み解く	池上直己	日本経済新聞出版社
参考書 患者のための医療情報収集ガイド	北澤京子	筑摩書房（ちくま新書）

【成績評価方法・基準】

出席や授業参加等の平常点と、レポートを総合して評価します。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

kyokokitazawa@hotmail.co.jpへ質問するか、質問日時のアポイントメントをとって下さい。